

2024年1月1日 能登半島地震に被災された26期宇羅恒雄さんへの支援活動の報告

世話人 25期 前田直人、斎藤陽子、26期 兼田吉治、小河原京子

教師、北辰会会長を含む65名の方々から81万5千円の心温まる支援金を送る事が出来ました

1月1日（月）、正月気分の真ただ中、輪島市を含む能登半島地震の報道が飛び込みました。輪島市在住の26期宇羅さんが直ぐに心配になりました。宇羅さんの友人である25期、26期の4人の世話人は宇羅さんに連絡を取りましたが不通でした。被害状況は刻々と報道が入って来ました。北辰会の友人からも心配する連絡が多数入りました。1月3日、宇羅さんから連絡があり、被害状況が分かりました。

世話人は目標を30万円として5日には「宇羅さんを激励する支援金運動」に取り掛かり、お願い文書をメール、電話、ファックスで周りの方々に直ぐに支援金を呼びかけました。

宇羅さんの誠実な人柄や北辰会の会合にはほぼ毎回輪島から参加して友人を大事にする人として、皆様から熱い支援が直ぐに届きました。宇羅さんはもとより支援者皆様にも暖かい気持ちに通じたと思っています。

世話人としては、支援者皆様の志と比べ目標額30万円は低く反省すると同時に支援者皆様に篤く感謝致します。そして、宇羅さんは健康を大事にして、大変でしょうが一日も早く生活が平常に戻ることを願っています。支援者皆様に改めて感謝し、熱い思いを共有出来た事誇りに思います。

宇羅さんから被害の状況を示す写真を頂いています。その一部を宇羅さんに許可を頂いて掲載します。



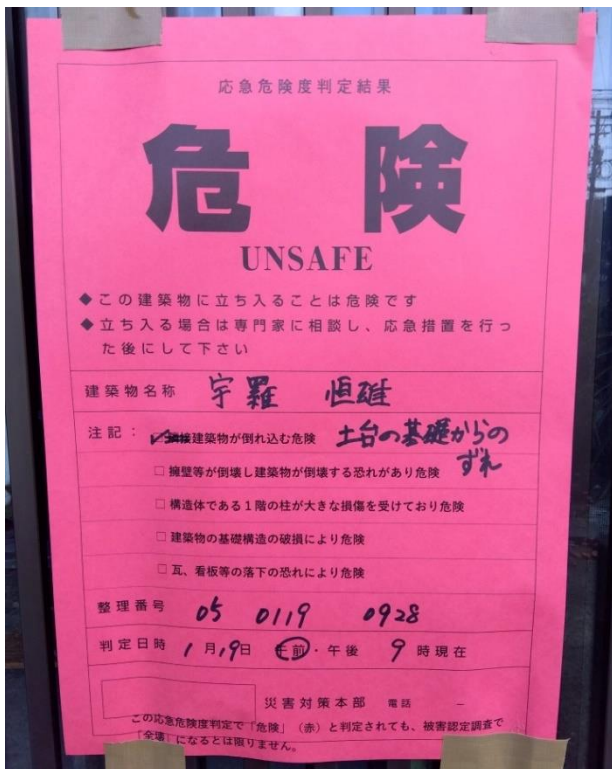
蔵が壊れる。2階の床が脱けた



母屋の中の柱が中央で折れて傾く



母屋：柱の下が押し出され柱が傾く
押し入れの鴨居が落ちている



赤紙：母屋
土台の基礎からのずれ
建築物が倒れ込む危険と判定



① 物置が壊れた(手前)。土台・柱・壁。
② 奥の方の作業所が壊れた。屋根がずれる。
壁が外れる。



田圃に溝が出来水たまり



山が崩れて川を越え田んぼの 3分の1 を埋めた



山が崩れて川を越え田んぼの 3分の2 を埋めた



山が崩れて川を越え田んぼの 3分の1 を埋めた